

Technics®

取扱説明書

コンパクトディスクプレーヤー

SL-C700

音楽は、国を越えて、世代を越えて、

人の心を揺さぶり続けます。

そして時代はいつも、

新しい感動を求めています。

まだ経験したことのない音との出会い。

音楽を愛するすべての人に、

再び心ふるわせる喜びを。

Rediscover Music™

Technics

はじめに

このたびは、テクニクス製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(6～8ページ)を必ずお読みください。
- 保証書(別添付)は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

■ 本機の特長

本機には下記の特長があります。

High Res Re-master

音楽 CD や圧縮音源を、高精度な帯域拡張と bit 拡張を行うことにより、情報量豊かな音質で楽しむことができます。

High Precision Master Clock

高精度水晶より生成されたクロックをマスターとして回路を動作させ正確な再生を行います。

High Quality Analog Circuit

LR 独立の高精度 D/A 変換器を搭載することで、チャンネル干渉を除去し音場感豊かな再生を実現します。

■ 推奨機器について

よりよい音質でお楽しみいただくため、当社製機器(別売)をお勧めします。

品名	品番
スピーカーシステム	SB-C700
ネットワークオーディオプレーヤー	ST-C700
ステレオインテグレートッドアンプ	SU-C700

■ 本書内の表現について

- 参照していただくページを(⇒ 00)で示しています。
- イラストが実物と多少異なる場合がありますが、ご了承ください。

目次



「安全上のご注意」を必ずお読みください。(⇒ 6～8 ページ)

付属品	9
各部の名称と働き	10
本体	10
SU-C700/ST-C700 付属のリモコン	11
準備する	12
SU-C700 とシステム接続する	12
アンプ、D/A コンバーターを接続する	13
電源コードを接続する	13
CD を聴く	14
便利な機能	17
CD について	20
故障かな！？	21
仕様	23
使用上のお願い	24
著作権など	24
保証とアフターサービス	25




安全上のご注意 (必ずお守りください)





人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

 警告
<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="margin-right: 10px;">  <p>電源プラグ を抜く</p> </div> <div> <p>異常・故障時には直ちに使用を中止する</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>異常があったときには、電源プラグを抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 煙が出たり、異常なおいや音がする ● 音が出ないことがある ● 内部に水や異物が入った ● 電源プラグが異常に熱い ● 本体に変形や破損した部分がある。 <p>そのまま使うと火災・感電の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。 </div> </div>
<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="margin-right: 10px;">  </div> <div> <p>電源コード・プラグを破損するようなことはしない (傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど)</p> <p>傷んだまま使用すると、感電や、ショートによる火災の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。 </div> </div>
<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="margin-right: 10px;">  </div> <div> <p>コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V 以外での使用はしない たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。</p> </div> </div>

**警告**

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない
ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。



分解禁止

分解、改造をしない
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。



接触禁止

雷が鳴ったら、本機や電源プラグに触れない
感電の原因になります。



電源プラグのほこり等は定期的にとる
プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。











- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

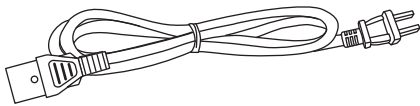
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

安全上のご注意 (必ずお守りください) (続き)

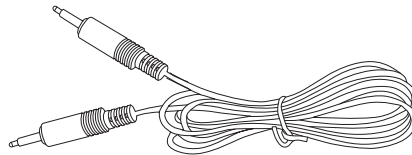
 注意	
	<p>不安定な場所に置かない 高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない 倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。</p>
	<p>コードを接続した状態で移動しない 接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。</p>
	<p>本機のレバーをつかんで持ち上げたり、運んだりしない 落下すると、けがの原因になることがあります。 ・ また、製品の故障の原因にもなりますので、ご注意ください。</p>
	<p>本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない 倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。 また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。</p>
	<p>放熱を妨げない 内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。 ・ 天板の上に物を置かないでください。 ・ また、外装ケースが変形する原因にもなりますのでご注意ください。</p>
	<p>異常に温度が高くなるところに置かない 温度が高くなりすぎると、火災の原因になることがあります。 ・ 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。 ・ また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。</p>
	<p>油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない 電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。</p>
 電源プラグを抜く	<p>長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く 通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。 ・ ディスクは、保護のため取り出しておいてください。</p>
 指はさみ注意	<p>CDトレイに指をはさまれないように注意する けがの原因になることがあります。 ・ 特にお子様にはご注意ください。</p>

付属品

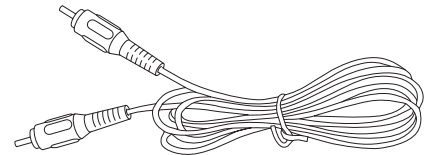
電源コード (1 本)
K2CA2YY00296



システム接続ケーブル (1 本)
K2KYYYY00233



同軸デジタルケーブル (1 本)
K2KYYYY00251



- 付属品の品番は 2014 年 12 月現在のもので、変更されることがあります。
- 電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。
また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。
- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
- 本機を廃棄する場合は、地方自治体の条例に従ってください。

付属品や別売品 (⇒ 4) は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニック ストア」
でお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナソニック ストア」のサイトをご覧ください。
<http://jp.store.panasonic.com/>

パナソニックグループのショッピングサイト

 **Panasonic Store**

会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC

<http://club.panasonic.jp/>

※ このサービスは WEB 限定のサービスです。

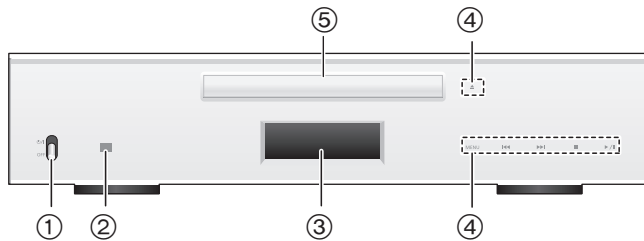
携帯



各部の名称と働き

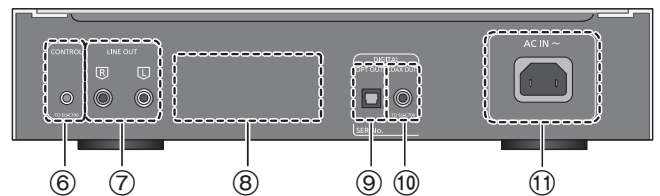
本体

■ 前面



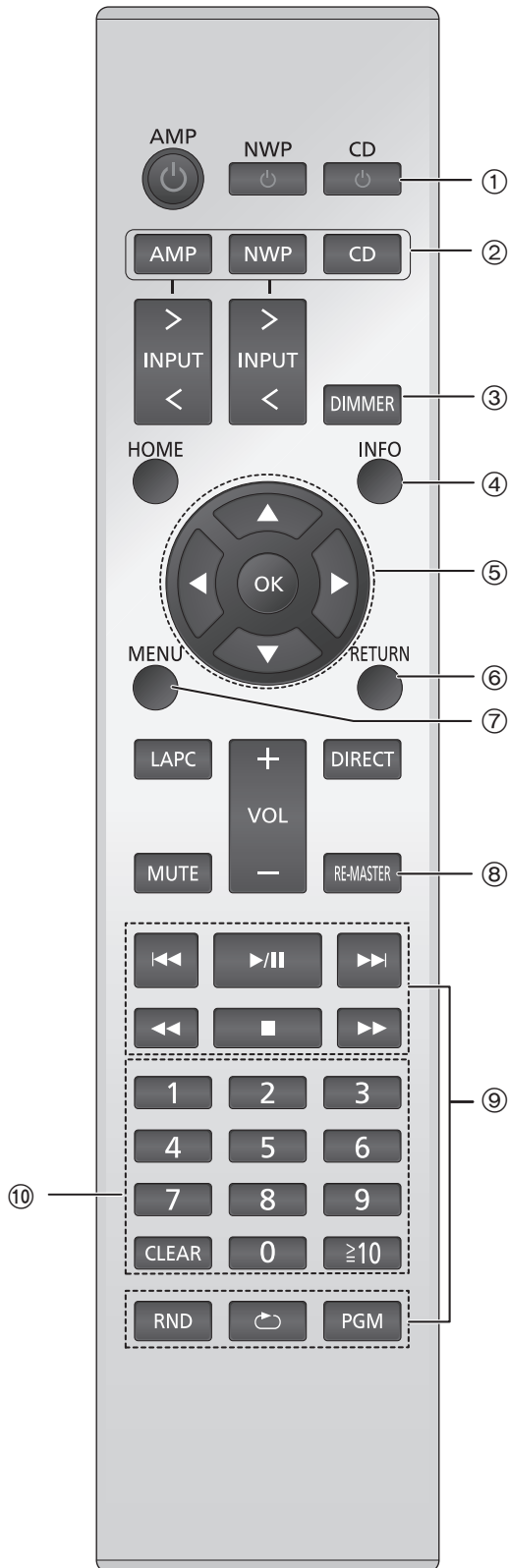
- ① 電源スイッチレバー
本機の状態（電源入 / 切）を切り替えます。
 - 本体の電源スイッチレバーが下がっている状態の場合、リモコンの操作は働きません。
- ② リモコン受信部
受信範囲：正面…約 7 m 以内
左右…各約 30°
 - 受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
 - 本機はリモコンを付属していません。
本機では、SU-C700/ST-C700 付属のリモコンをご使用いただけます。
- ③ 表示窓
- ④ 操作タッチパネル
タッチ方式を採用しているため、触れるだけで働きます。
タッチキーに触れると操作音が鳴ります。(⇒ 17)
- ⑤ CDトレイ部

■ 背面



- ⑥ システム端子 [CONTROL](⇒ 12)
- ⑦ アナログ音声出力端子 [LINE OUT](⇒ 13)
- ⑧ 定格銘板
 - 製品品番は定格銘板内に記載されています。
- ⑨ デジタル音声出力端子 [OPT OUT](⇒ 13)
- ⑩ デジタル音声出力端子 [COAX OUT](⇒ 12)
- ⑪ AC 入力端子 [AC IN ~](⇒ 13)

SU-C700/ST-C700 付属のリモコン



本機では、SU-C700/ST-C700 付属のリモコンをご使用いただけます。

SU-C700/ST-C700 の詳しい操作方法は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

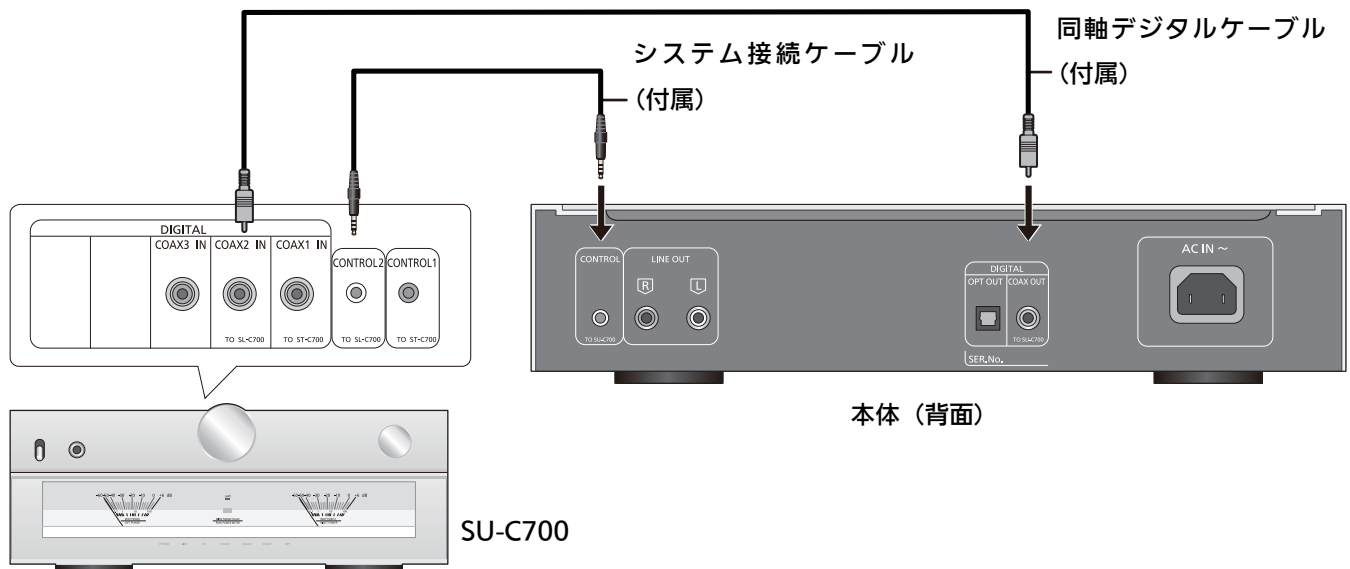
- ① [CD 𠃍]: 本機の状態（電源入 / スタンバイ）を切り替える
 - 本体の電源スイッチレバーが下がっている状態の場合、リモコンの操作は働きません。
- ② [AMP]/[NWP]/[CD]: 操作する機器を選ぶ
- ③ [DIMMER]: 表示窓の明るさを調整する (⇒ 17)
押すたびに明るさが切り替わります。
- ④ [INFO]: 情報を表示する
- ⑤ [▲, ▼, ◀, ▶]/[OK]:
メニューや設定画面などで選んで決定する
- ⑥ [RETURN]: 前の画面に戻る
- ⑦ [MENU]: メニュー画面に入る (⇒ 16、17、18、21)
- ⑧ [RE-MASTER]: リ . マスターを入 / 切する (⇒ 18)
- ⑨ 再生操作ボタン
- ⑩ 数字ボタン : 番号を選ぶ
 - 2桁の番号を選ぶには [≧10] を押してから数字ボタンを押す
(例 : 「12」は [≧10] → [1] → [2])
 - 3桁の番号を選ぶには [≧10] を2回押してから数字ボタンを押す
(例 : 「124」は [≧10] → [≧10] → [1] → [2] → [4])
 - [CLEAR]: 入力した数値を取り消す

準備する

- 機器の接続や変更を行う場合は、必ず本機や他の機器の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。
- 接続ケーブルのプラグは奥まで差し込んでください。
- ケーブルを急な角度で折り曲げないでください。

SU-C700 とシステム接続する

- 本機からデジタル音声信号を出力し、音楽を再生することができます。
- 本機と SU-C700 を自動的に連動させて、リモコンで簡単に操作することができます。(⇒ 19)

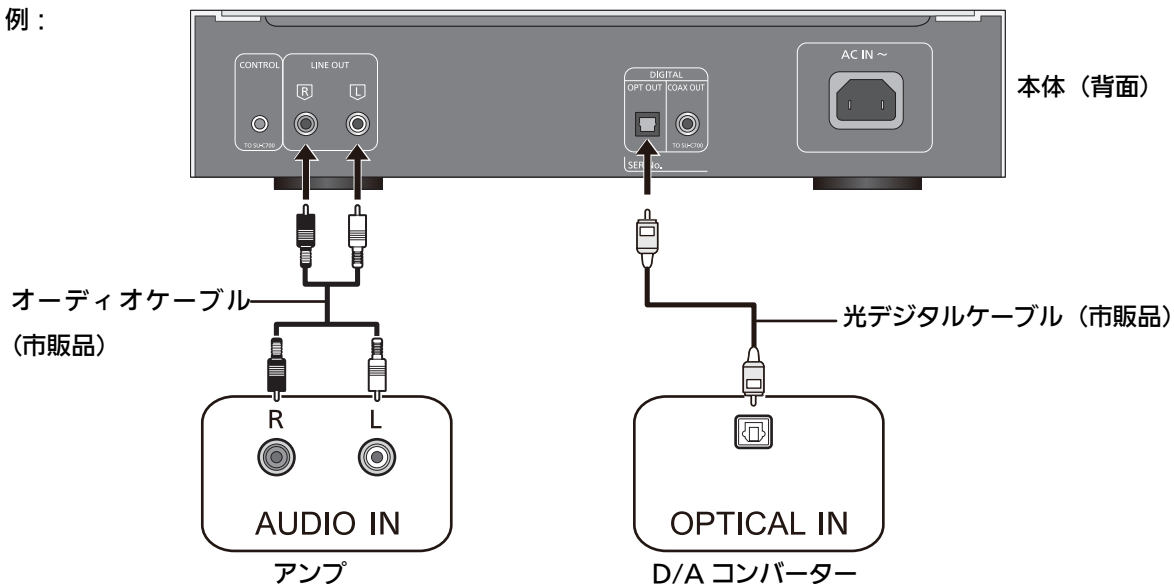


- ケーブルは、本機に付属のものをお使いください。
- システム接続ケーブルは、SU-C700 のシステム接続端子 [CONTROL2] に接続してください。
- 同軸デジタルケーブルは、SU-C700 のデジタル音声入力端子 [COAX2 IN] に接続してください。
- SU-C700 の詳しい操作方法は、SU-C700 の取扱説明書をご覧ください。

アンプ、D/A コンバーターを接続する

本機からアナログ、デジタル音声信号を出力し、音楽を再生することができます。

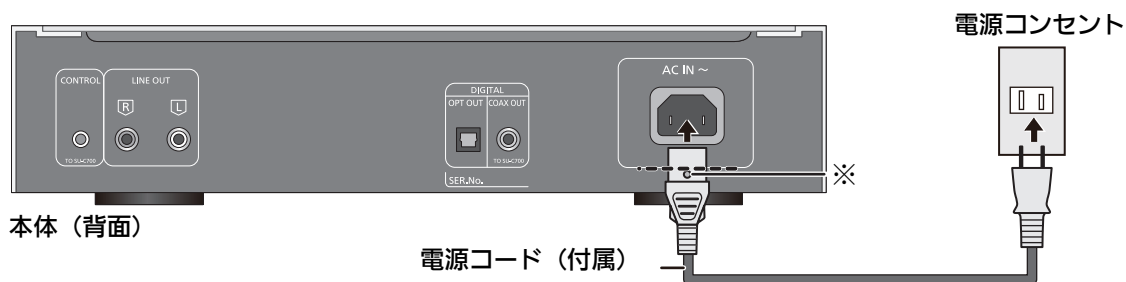
例：



- 各機器の詳細な操作については、それぞれの説明書をご覧ください。

電源コードを接続する

すべての接続が終わったあと、接続してください。



※ 丸穴部分まで差し込んでください。（ただし、奥までは差し込めません）

お願い

電源プラグがすぐに抜ける位置にあるコンセントをお使いください。

お知らせ

本体の電源「切」状態でも、電源は完全には切れません。長期間使用しないときは、節電のため電源コードをコンセントから抜いておくことをお勧めします。本体の電源「切」状態でも、電力を消費しています。（電源「切」時の消費電力⇨23）

CD を聴く

本機で再生できるディスクについては「CD について」(⇒ 20)をご覧ください。

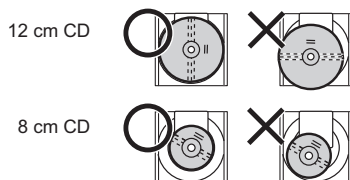
準備する

- アンプなどの電源を入れて、音量を最小にする

1 本体の電源スイッチレバーを [ON] 側に切り替える

2 本体の [▲] をタッチして CD トレイを開き、CD を入れる

ラベル面を上、CD トレイの中央に正しく置きます。



CD トレイを閉めるにはもう一度 [▲] をタッチします

3 [▶/||] をタッチする

再生が始まります。

接続機器（アンプなど）の音量を調節してください。

再生中の操作

コンテンツによっては機能しないものもあります。

停止	<p>[■] をタッチする</p> <ul style="list-style-type: none"> • 最初から再生するには [▶/] をタッチする • SU-C700/ST-C700 付属のリモコンで操作する場合は、[CD] を押してから [■] を押す。
一時停止	<p>[▶/] をタッチする</p> <ul style="list-style-type: none"> • 再開するには [▶/] をタッチする • SU-C700/ST-C700 付属のリモコンで操作する場合は、[CD] を押してから [▶/] を押す。

曲を飛ばす（スキップ）	<p>[◀◀][▶▶] をタッチする</p> <ul style="list-style-type: none"> • SU-C700/ST-C700 付属のリモコンで操作する場合は、[CD] を押してから [◀◀][▶▶] を押す。
早送り・早戻し（サーチ）	<p>再生中 / 一時停止中に、[◀◀][▶▶] をタッチしたままにする</p> <ul style="list-style-type: none"> • SU-C700/ST-C700 付属のリモコンで操作する場合は、[CD] を押してから [◀◀][▶▶] を押したままにする。
順不同で聴く（ランダムリピートプレイ）	<p>① [MENU] を数回タッチして、「Random」を選ぶ</p> <p>② [◀◀][▶▶] をタッチして項目を選び、[▶/] をタッチする</p> <ul style="list-style-type: none"> • 曲をランダムに繰り返し再生します。（“RND” と “⬢” が点灯します） • SU-C700/ST-C700 付属のリモコンで操作する場合は、[CD] を押してから [RND] を押す。（もう一度押すと解除されます） • 本機の電源を「切」や CD トレイを開けると、ランダムリピートプレイは解除されます。 • スタンバイ状態に切り替わった場合やオートオフ機能(⇒ 17)が働いた場合、ランダムリピートプレイは解除されます。

くり返し聴く (リピートプレイ)

- ① [MENU] を数回タッチして、「Repeat」を選ぶ
 - ② [◀◀][▶▶] をタッチして項目を選び、[▶/||] をタッチする
- 1 Track :**
1 曲のみリピート再生
(“1 ◀” が点灯します。)
- All Tracks :**
全曲をリピート再生
(“▶” が点灯します。)
- Off :** リピートプレイが解除されます
- SU-C700/ST-C700 付属のリモコンで操作する場合は、[CD] を押してから [▶] を押す。(押すたびに表示が切り換わります)
 - 本機の電源を「切」や CD トレイを開けると、リピートプレイは解除されます。
 - スタンバイ状態に切り替わった場合やオートオフ機能 (⇒ 17) が働いた場合、リピートプレイは解除されます。

再生残り時間などを見る

- SU-C700/ST-C700 付属のリモコンのみで操作できます：

- ① [CD] を押す
- ② 再生中／一時停止中に [INFO] を押す
押すたびに表示が切り換わります。

CD-DA の場合：

トラック内の再生経過時間、トラックの残り時間、ディスク全体 (プログラム全体) の残り時間が切り換わり表示されます。

MP3/WMA の場合：

ファイル名、フォルダ名、タイトル名、アーティスト名、アルバム名、フォーマットなどが切り換わり表示されます。

曲を選んで聴く (プログラムプレイ)

好みの曲を好きな順に、最大 25 曲までプログラムできます。

- SU-C700/ST-C700 付属のリモコンのみで操作できます：

- ① 停止中に、[PGM] を押す
 - “PGM” が点灯します。
- ② 曲を選ぶ
CD-DA の場合：数字ボタンを押す
MP3/WMA CD の場合：
フォルダ / ファイルを選ぶ (⇒ 16)
 - 続けて選ぶときはこの手順を繰り返します。
- ③ [▶/||] を押す (再生開始)

停止する	再生中に、[■] を押す (プログラム内容は保持)
曲の順番を確認する	プログラムプレイの停止中に、 [◀◀][▶▶] を押す
曲を追加する	プログラムプレイの停止中に、上記 手順 ② を行う
最後の 1 曲を取り消す	プログラムプレイの停止中に、 [CLEAR] を押す ● プログラム曲を選んで取り消すことはできません。
通常の再生に戻す	プログラムプレイの停止中に、 [PGM] を押す “PGM” が消えます。 (プログラム内容は保持)

お知らせ

- 本機の電源を「切」や CD トレイを開けると、プログラム内容は取り消されます。
- CD 再生中は、プログラムプレイの設定はできません。
- プログラムプレイ再生中はランダムリピートプレイはできません。
- 本体の操作タッチパネルで、「通常の再生に戻す」を操作することができます。

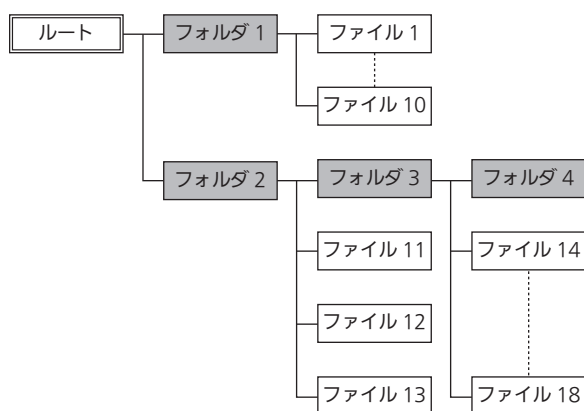
- ① [MENU] を数回タッチして、「Program」を選ぶ
- ② [◀◀][▶▶] をタッチして項目を選び、[▶/||] をタッチする

CD を聴く (続き)

MP3/WMA CD でフォルダ/ファイルを選ぶ

MP3/WMA CD ではフォルダの中に MP3/WMA ファイルが入っています。

フォルダの中にさらにフォルダが入っていて、その中に MP3/WMA ファイルが入っている場合もあり、下記の例のように階層構造になっています。



再生するときフォルダもファイルも選ばなかったときは上記の番号順に再生します。

■ フォルダ操作モードでファイルを選ぶ

フォルダ操作モードではファイルを含むすべてのフォルダが同じレベルに表示され、フォルダの階層構造に関係なくファイルを選びます。再生停止状態で操作します。

● 本体の操作タッチパネルで操作：

- ① [MENU] を数回タッチして、「Folder」を選び、
[▶/||] をタッチする
 - 1 つめのフォルダが表示されます。(ルートフォルダの場合は、「Root」と表示されます)
- ② [◀◀][▶▶] をタッチする
 - 他のフォルダ名が表示されます。
- ③ [▶/||] をタッチすると、フォルダに含まれるファイルを選択できます
 - [◀◀][▶▶] をタッチすると、フォルダ内のファイルを表示します。

- 他のフォルダを選ぶには [■] をタッチすると、フォルダを選択できます。

- ④ [▶/||] をタッチする
 - 表示されたフォルダまたはファイルの再生が始まります。
 - 途中で選曲をやめるときは [■] をタッチする。

● SU-C700/ST-C700 付属のリモコンで操作：

- ① [CD] を押す
- ② [MENU] を押す
- ③ [▲][▼] を数回押して「Folder」を選び、[OK] を押す
 - 1 つめのフォルダが表示されます。(ルートフォルダの場合は、「Root」と表示されます)
- ④ [▲][▼] または [◀◀][▶▶] を押す
 - 他のフォルダ名が表示されます。
- ⑤ [▶] または [OK] を押すと、フォルダに含まれるファイルを選択できます。
- ⑥ フォルダ内の 1 つめのファイル名が表示されます
 - [▲][▼] または [◀◀][▶▶] を押すと、フォルダ内のファイルを表示します。
 - 他のフォルダを選ぶには [◀] または [RETURN] を押すと、フォルダを選択できます。
- ⑦ [▶/||] または [OK] を押す
 - 表示されたフォルダまたはファイルの再生が始まります。
 - 途中で選曲をやめるときは [■] を押す。

■ プレイモードを選ぶ

All : CD 内の全曲を再生対象とします

1 Folder : フォルダ内の曲を再生対象とします

● 本体の操作タッチパネルで操作：

- ① [MENU] を数回タッチして、「Play Mode」を選ぶ
- ② [◀◀][▶▶] をタッチして項目を選び、[▶/||] をタッチする

● SU-C700/ST-C700 付属のリモコンで操作：

- ① [CD] を押す
- ② [MENU] を押す
- ③ [▲][▼] を数回押して「Play Mode」を選ぶ
- ④ [◀][▶] を押して項目を選び、[OK] を押す

便利な機能

表示窓や操作タッチパネルの明るさを変える（ディマー）

● 本体の操作タッチパネルで操作：

- ① [MENU] を数回タッチして、「Dimmer」を選ぶ
- ② [◀◀][▶▶] をタッチして項目を選び、[▶/■] をタッチする

お知らせ

- SU-C700/ST-C700 付属のリモコンで操作する場合は、[DIMMER] を押して明るさを選ぶ。
- 消灯しているときは、本機を操作したときだけ、表示窓が点灯します。
表示窓が消灯する前に「Display Off」が数秒間、表示されます。

電子音を設定する

操作タッチパネルを操作すると、電子音が鳴ります。

● 本体の操作タッチパネルで操作：

- ① [MENU] を数回タッチして「Setup」を選び、[▶/■] をタッチする
- ② [MENU] を数回タッチして「Beep」を選ぶ
- ③ [◀◀][▶▶] をタッチして項目を選び、[▶/■] をタッチする
- ④ 設定完了後、[■] を 2 回タッチする

● SU-C700/ST-C700 付属のリモコンで操作：

- ① [CD] を押す
- ② [MENU] を押す
- ③ [▲][▼] を数回押して「Setup」を選び、[OK] を押す
- ④ [▲][▼] を数回押して「Beep」を選ぶ
- ⑤ [◀][▶] を押して項目を選び、[OK] を押す
- ⑥ 設定完了後、[MENU] を押す

お知らせ

- 無効にするときは「Off」を選択します。
- お買い上げ時の設定は「On」です。

電源の切り忘れを防ぐ（オートオフ）

無音の状態が約 20 分続き、その間ボタン操作などがなかった場合、電力を節約するため、自動的にスタンバイ状態に切り替わります。

- お買い上げ時の設定は「On」です。

解除するには

● 本体の操作タッチパネルで操作：

- ① [MENU] を数回タッチして「Setup」を選び、[▶/■] をタッチする
- ② [MENU] を数回タッチして「AUTO OFF」を選ぶ
- ③ [◀◀][▶▶] をタッチして「Off」を選び、[▶/■] をタッチする
- ④ 設定完了後、[■] を 2 回タッチする

● SU-C700/ST-C700 付属のリモコンで操作：

- ① [CD] を押す
- ② [MENU] を押す
- ③ [▲][▼] を数回押して「Setup」を選び、[OK] を押す
- ④ [▲][▼] を数回押して「AUTO OFF」を選ぶ
- ⑤ [◀][▶] を押して「Off」を選び、[OK] を押す
 - 再度、有効にするときは「On」を選択します。
- ⑥ 設定完了後、[MENU] を押す

お知らせ

- オートオフ機能は無効にしない限り、電源を切/入しても働きます。

便利な機能 (続き)

CD EXTRA を設定する

CD EXTRA ディスクの再生について設定します。

Audio : CD-DA データを再生します。

MP3/WMA : MP3/WMA データを再生します。

● 本体の操作タッチパネルで操作 :

- ① [MENU] を数回タッチして「Setup」を選び、
[▶/||] をタッチする
- ② [MENU] を数回タッチして「CD EXTRA」を選ぶ
- ③ [◀◀][▶▶] をタッチして項目を選び、
[▶/||] をタッチする

● SU-C700/ST-C700 付属のリモコンで操作 :

- ① [CD] を押す
- ② [MENU] を押す
- ③ [▲][▼] を数回押して「Setup」を選び、[OK] を押す
- ④ [▲][▼] を数回押して「CD EXTRA」を選ぶ
- ⑤ [◀][▶] を押して項目を選び、[OK] を押す

お知らせ

- お買い上げ時の設定は「Audio」です。

より自然な音で聴く (リ. マスター)

再生帯域やビットを拡張することにより、オリジナル音源に近い自然で広がりのある音を再現します。

- お買い上げ時の設定は「Off」です。

● 本体の操作タッチパネルで操作 :

- ① [MENU] を数回タッチして、「RE-MASTER」を選ぶ
- ② [◀◀][▶▶] をタッチして項目を選び、[▶/||] を
タッチする

● SU-C700/ST-C700 付属のリモコンで操作 :

- ① [CD] を押す
- ② [RE-MASTER] を押して Off/On を切り替える
 - 有効にするときは「On」を選択します。

お知らせ

- リ. マスターはアナログ音声出力とデジタル音声出力のどちらにも有効です。

デジタル音声出力のサンプリング 周波数上限を設定する

リ. マスターが「On」の時にデジタル音声出力端子に出力するサンプリング周波数の上限を設定することができます。伝送可能なサンプリング周波数は、接続機器により異なります。詳しくは、接続機器の説明書をご覧ください。

- お買い上げ時の設定は「176.4kHz」です。
- サンプリング周波数は、44.1 kHz、または176.4 kHz のどちらかを選ぶことができます。
- 本機と SU-C700 をシステム接続する場合 (⇒ 12) は、「176.4kHz」に設定しておくことをお勧めします。

● 本体の操作タッチパネルで操作 :

- ① [MENU] を数回タッチして「Setup」を選び、
[▶/||] をタッチする
- ② [MENU] を数回タッチして「Digital Output」を選ぶ
- ③ [◀◀][▶▶] をタッチして項目を選び、[▶/||] をタッチする
- ④ 設定完了後、[■] を 2 回タッチする

● SU-C700/ST-C700 付属のリモコンで操作 :

- ① [CD] を押す
- ② [MENU] を押す
- ③ [▲][▼] を数回押して「Setup」を選び、[OK] を押す
- ④ [▲][▼] を数回押して「Digital Output」を選ぶ
- ⑤ [◀][▶] を押して項目を選び、[OK] を押す
- ⑥ 設定完了後、[MENU] を押す

お知らせ

- 再生する音源によっては効果が少ないものもあります。
- 再生する音源によっては、意図したとおりの音質効果が得られないことがあります。このようなときは機能を切ってください。
- 音質を調整したあと、音声が出るまで少し時間がかかる場合があります。
- アナログ音声出力には影響ありません。
- 176.4 kHz に設定すると接続機器によっては、音が出ない場合があります。その場合、44.1 kHz に設定してください。(リ. マスターは無効となります)

リモコンモードを変更する

他の機器のリモコンを操作すると、本機にも影響してしまうことがあります。このようなときは、リモコンモードを変更してください。

- SU-C700/ST-C700 付属のリモコンのみで操作できます：
リモコンを本体に向けた状態で [OK] と数字ボタンを 4 秒以上押し続ける
切り換わると表示窓にリモコンモードが数秒間表示されます。

[OK]+ [1]	リモコンモードが「Remote Mode 1」に切り換わります。 (お買い上げ時の設定)
[OK]+ [2]	リモコンモードが「Remote Mode 2」に切り換わります。

動作を確認してください

リモコンの操作ができれば、正しく設定されています。
リモコンが働かないときは、表示窓に表示されている数字にリモコン側を切り換えてください。

例：「U30 REM2」と表示された場合上記の手順を行ってください。

お知らせ

- システム接続している場合、SU-C700/ST-C700 のリモコンモードも変更してください。

システム接続機能を使う

本機と SU-C700 を自動的に連動させて、SU-C700/ST-C700 付属のリモコンで簡単に操作することができます。

準備する

- ① システム接続ケーブルと同軸デジタルケーブルを使って本機と SU-C700 を接続する (⇒ 12)
- ② 本機と SU-C700 の電源スイッチレバーを [0/1] 側にする

■ 本機および SU-C700 の状態を連動して切り替える

- 本機および SU-C700 がスタンバイ状態のときに SU-C700/ST-C700 付属のリモコンの [CD 0] を本機に向けて押すと、本機および SU-C700 の電源は自動的に「入」になります。

■ SU-C700 の入力ソースを自動で切り換える


本機で再生などの操作を行うと、SU-C700 の入力ソースは自動的に「COAX2」に切り換わります。

お知らせ

- SU-C700 の詳しい操作方法は、SU-C700 の取扱説明書をご覧ください。

CD について

■ 使用できる CD

-  マークの付いた CD
 - CD-DA フォーマットで記録された音楽用の CD-R/CD-RW (ファイナライズ※されたもの)
 - 記録状態によっては再生できない場合があります。
- ※音楽用 CD-R/CD-RW 再生対応機器で再生できるように処理すること。

■ 使用できない CD

- ハート型など、特殊形状の CD (故障の原因になります。)

■ 使用を保証していない CD

- 違法にコピーしたディスクや規格外ディスク
- DualDisc (デュアルディスク: 両面に音楽や映像などの情報が書き込まれたディスク)

■ 本機で再生できるディスク

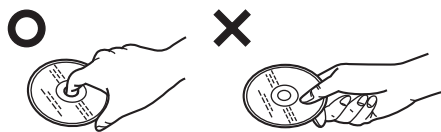
市販の音楽 CD (CD-DA)	○
CD-R/CD-RW (CD-DA)	○
CD-R/CD-RW (MP3)	○
CD-R/CD-RW (WMA)	○

■ 取り扱い上のお願い

CD そのものの破損や、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- ディスククリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 紙やシール、ラベルを貼らない
- 傷つき防止用のプロテクターなどを使わない
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出している CD は使わない

持ちかた



再生面 (光っている面) には触れない

汚れたときは

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。



つゆがついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、つゆがついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

■ MP3 形式のファイル

- 本機は拡張子が「.mp3」、「.MP3」のファイル形式に対応しています。
- 対応ビットレート: 16 kbps~320 kbps (ステレオ)
- サンプル周波数: 32、44.1、48 kHz
- ファイルの記録方法によっては、再生順が異なったり再生できない場合があります。

■ WMA 形式のファイル

- 本機は拡張子が「.wma」、「.WMA」のファイル形式に対応しています。
- 対応ビットレート: 32 kbps~192 kbps (ステレオ)
- ファイルの記録方法によっては、再生順が異なったり再生できない場合があります。

■ CD-R/CD-RW に記録された MP3 ファイル / WMA ファイル

- 最大アルバム数 99、トラック数 499 まで再生できます。(ルートフォルダを含む)
- 使用できるフォーマット: ISO9660 level1 および level2 (拡張フォーマットを除く)
- パケットライト方式で記録されたファイルは再生できません。

お知らせ

- 本機で表示可能な文字は、半角英数字 (Windows-1252) のみです。

故障かな！？

故障かな？と思ったら以下の項目を確かめてください。それでも直らないときや、ここに記載のない症状のときはお買い上げの販売店にご相談ください。

本機の温度上昇について

長時間使用すると、本機が熱を持ちますが、使用には問題ありません。

本機の設定をお買い上げ時の状態（工場出荷設定）に戻すには本機の動作がおかしいと思われる場合、一度お買い上げ時の状態に戻してみると、症状が改善されることがあります。

● 本体の操作タッチパネルで操作：

- ① [MENU] を数回タッチして「Setup」を選び、
[▶/||] をタッチする
- ② [MENU] を数回タッチして「Initialization」を選ぶ
- ③ [◀◀][▶▶] をタッチして「Yes」を選び、
[▶/||] をタッチする
- ④ 手順 3 と同じ操作をもう一度繰り返す

● SU-C700/ST-C700 付属のリモコンで操作：

- ① [CD] を押す
- ② [MENU] を押す
- ③ [▲][▼] を数回押して「Setup」を選び、[OK] を押す
- ④ [▲][▼] を数回押して「Initialization」を選ぶ
- ⑤ [◀][▶] を押して「Yes」を選び、[OK] を押す
- ⑥ 手順 5 と同じ操作をもう一度繰り返す

共通

再生中に「ブーン」という音がする

- 接続コードの近くに他の電気機器の電源コードや蛍光灯がありませんか。他機器の電源を切るか、本機からできるだけ離してください。
- 電源プラグを逆に差し換えてみてください。

音声が正常に出力されない

- 接続機器（アンプなど）の音量を調整してください。
 - 入力端子と出力端子を間違えて接続していませんか。電源を切ってから接続し直してください。
 - 接続ケーブルのプラグは奥まで差し込んでください。
- 再生が始まらない。
- お使用の環境や接続機器の仕様によっては、少し時間がかかる場合があります。

電源が突然切れる

- オートオフ機能が働いていませんか。(⇒ 17)
- SU-C700 とシステム接続している場合、連動して電源が切れることがあります。(⇒ 12, 19)

システム接続機能が働かない

- システム接続ケーブルは、本機に付属のものをお使いください。
- システム接続ケーブルは、SU-C700 のシステム接続端子 [CONTROL2] に接続してください。
- 同軸デジタルケーブルは、SU-C700 のデジタル音声入力端子 [COAX2 IN] に接続してください。

CD

本体表示窓が変わらない

再生が始まらない

- ディスクが傷ついていたたり、汚れていたりしませんか。(⇒ 20)
- 寒いところから急に暖かいところに持ってきたなど、急激な温度差で、レンズ部に「つゆつき」が生じることがあります。故障の原因になりますので、「つゆつき」が起りそうなときは、部屋の温度になじむまで（約 2～3 時間）、電源を切ったまま放置してください。
- ファイナライズしていない CD-R、CD-RW は再生することができません。

再生が始まるまでに時間がかかる

- 曲数やフォルダ数の多いディスクの場合、読み込みに時間がかかることがあります。

故障かな！？（続き）

リモコン（SU-C700/ST-C700 付属）

リモコン操作ができない

- 本体の受信部とリモコンの間に障害物がありませんか。
(⇒ 10)
- 本機とリモコンのリモコンモードが異なっている場合は、リモコンのリモコンモードを本機と合わせてください。(⇒ 19)
- 操作する機器に SU-C700/ST-C700 が選ばれている場合は、[CD] を押してから操作をやり直してください。
(⇒ 11)
- 本機と SU-C700 をオーディオケーブルのみで接続している場合は、SU-C700 の入力を「LINE」に切り換えてください。

本機のリモコン操作で他の機器が誤動作する

他の機器のリモコンで本機が誤動作する

他の機器が干渉しないように、本機とリモコンのリモコンモードを変更してください。(⇒ 19)

[DIMMER] を押すと SU-C700/ST-C700 のライト、インジケータや表示窓の明るさが切り替わる

- [DIMMER] は SU-C700/ST-C700 にも働きます。SU-C700/ST-C700 を電源「切」の状態にしてから、[DIMMER] を押してください。

表示窓

Full

プログラム曲数が 25 曲を超えようとしています。
－ これ以上のプログラムはできません。

Not Conditional

操作された機能は現在使用できません。
－ 手順や設定を確かめてください。

No Disc

CD が入っていません。
または、曲の入っていない CD-R などが入っています。
－ 再生できる CD を入れてください。(⇒ 20)

No File

MP3/WMA ファイルがありません。
－ 再生できる CD を入れてください。(⇒ 20)

No Play

再生できないディスクです。
－ 再生できる CD を入れてください。(⇒ 20)

Reading

CD の情報を読み込んでいます。
－ 「Reading」が消えてから操作してください。

U30 REM1/U30 REM2

リモコンモードの設定が本機と合っていません。
－ “U30 REM1” が表示される場合、リモコンの [OK] と [1] を 4 秒以上押しそのままにしてください。
－ “U30 REM2” が表示される場合、リモコンの [OK] と [2] を 4 秒以上押しそのままにしてください。

— : —

表示時間が 99 分 59 秒を超えています。

仕様

■ 総合

電源	AC100 V、 50/60 Hz
消費電力	10 W
電源切（スタンバイ）時の消費電力	約 0.5 W
寸法（幅×高さ×奥行）	340 mm × 78 mm × 295 mm
質量	約 5.2 kg
許容動作温度	0 °C ~ 40 °C
許容相対湿度	35 % ~ 80 % RH（結露なきこと）

■ 入出力端子部

アナログ出力	LINE OUT	ピンジャック
デジタル出力		光デジタル出力（光角型端子） 同軸デジタル出力（ピンジャック）
システム接続		システムコントロール（φ3.5 mm ジャック）

■ CD 部

再生可能ディスク	8 cm/12 cm CD、CD-R、CD-RW
再生可能フォーマット	CD-DA、MP3*1、WMA*1
MP3	MPEG-1 オーディオレイヤー 3*2
WMA	Windows Media Audio9*3
波長	790 nm（CD）
レーザーパワー	CLASS 1
チャンネル数	2 チャンネル（ステレオ）

■ アナログ出力部

チャンネル数	2 チャンネル
出力レベル	LINE OUT 2.0 Vrms
周波数特性	2 Hz ~ 20 kHz (-0.5 dB)
総合ひずみ率	0.0018 % (JEITA)
S/N 比	117 dB (JEITA)
ダイナミックレンジ	100 dB (JEITA)

注：この仕様は、性能向上のために変更することがあります。

※ 1 ISO9660 レベル 1、レベル 2、Joliet, Romeo

シングルセッション（ディスクアットワンス）を推奨、ファイナライズ済みを推奨

※ 2 ID3 tag: ver.2(2.2/2.3)、ver.1(1.0/1.1) 対応

※ 3 WMA9 Pro/WMA9 Lossless/WMA9 Voice は非対応

著作権保護された WMA ファイルは非対応

使用上のお願い

設置について

- 熱源となるものの上に設置しないでください。
- 温度変化が起きやすい場所に設置しないでください。
- 「つゆつき」が起りにくい場所に設置してください。
- 不安定な場所に設置しないでください。
- ものを上に載せないでください。
- 本棚の中など狭い空間に設置しないでください。
- タバコの煙や、超音波式加湿器から噴霧された水分も故障の原因になりますのでお気をつけください。

つゆつきについて

冷えたビンなどを冷蔵庫から出してしばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。このような現象を「つゆつき」といいます。

- 「つゆつき」が発生しやすい状況
 - － 急激な温度変化が起きたとき（暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接当たるなど）
 - － 湯気が立ち込めるなど、部屋の湿度が高いとき
 - － 梅雨の時期
- 「つゆつき」が起こったときは故障の原因になりますので、部屋の温度になじむまで（約2～3時間）、電源を切ったまま放置してください。

お手入れ

電源プラグをコンセントから抜き、柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、柔らかい布で軽くふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤または化学雑巾は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。

著作権など

本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®マークは一部記載していません。

MPEG Layer-3 オーディオコーディング技術は、Fraunhofer IIS および Thomson からライセンスを受けています。

Windows Media, Windows ロゴは米国その他の国で米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標になっています。

本製品は、Microsoft Corporation と複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配付は、Microsoft もしくは権限を有する Microsoft の子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。

—このマークがある場合は—

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。

製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは

■ まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	() —
お買い上げ日	年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな？」(⇒ 21 ~ 22) でご確認のあと、直らないときは、電源を切り、電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製品名	コンパクトディスク プレーヤー
品番	SL-C700
故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。
保証期間：お買い上げ日から本体1年間
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。
※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検な どの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **8年**

当社は、このコンパクトディスクプレーヤーの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後8年保有しています。

保証とアフターサービス (よくお読みください) (続き)

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線 (IP電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。


- 使いかた・お手入れなどのご相談は・・・

パナソニック 総合お客様サポートサイト
<http://www.panasonic.com/jp/support/>

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時
パナは 365日
電話 フリーダイヤル  **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからのご利用になれます。
 音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「130#」を押してください。
 (番号を押しても案内が続く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。)
 ■上記番号がご利用 06-6907-1187 ■FAX 0120-878-236
 いただけない場合 フリーダイヤル
 Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。


- 修理に関するご相談は・・・

パナソニック 修理サービスサイト
<http://club.panasonic.jp/repair/>
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口
パナは イイヨ
電話 フリーダイヤル  **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからのご利用になれます。
 ・上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検		長年ご使用のコンパクトディスクプレーヤーの点検を！	
	こんな症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"> ・煙が出たり、異常なおいや音がある ・音が出ないことがある ・内部に水や異物が入った ・本体に変形や破損した部分がある ・その他の異常や故障がある 	▶
	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。	

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口へ転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札幌	☎ (011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎ (0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎ (0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
東北地区	函館	☎ (0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
	青森	☎ (0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎ (024)991-9308	郡山市備前館2丁目5
首都圏地区	栃木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎ (048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
	千葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎ (03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
	山梨	☎ (055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
	新潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
	中部地区	石川	☎ (076)280-6608
富山		☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
福井		☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
長野		☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
静岡		☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
愛知		☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
岐阜		☎ (058)278-6720	岐阜市中鶯4丁目42
三重		☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋賀	☎ (077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大阪	☎ (06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
中国地区	兵庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
	鳥取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	松江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
四国地区	山口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
	香川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
九州地区	愛媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
	福岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊本	☎ (096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
沖縄地区	鹿児島	☎ (099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
	沖縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。 <http://www.panasonic.com/jp/support/consumer/repair/area.html> 1114

パナソニック株式会社

ホームエンターテインメント事業部

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2014

SQT0707-2
F1214TA2045